

みなと通信

夏休み最後に親子で徳島小松島港を探検！ ～今年もサマースクールを開催～

8月25日に徳島市沖洲マリナーミナルを会場として、海について学び、体験する「みなとサマースクール」を開催しました。(県の運輸政策課、沖洲海浜楽しむ会と共催)

当日は、夏休み中の親子連れ約30名に参加して頂き、当所が所有する港湾業務艇「ひのみね」に乗って徳島小松島港を海上から探検したほか、和田島の「ちりめん」の中に混じっている様々な海洋生物を探し出す「わだしまモンスター」に挑戦したり、海をきれいにする船の見学、海に関わる仕事を紹介するコーナー等、海について学ぶコンテンツが盛りだくさんでした。

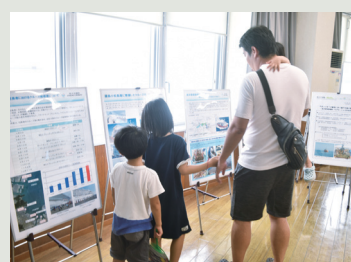
また、徳島小松島港を海上から探検した子どもたちは、普段は見るできない海からの景観に目を輝かせ、「あれ何?」「これ何?」と指差しながら、好奇心が全開となったようで本当に楽しそうでした。丁度、東京行きのオーシャン東九フェリーの出港と重なり、間近で見る長距離フェリーの大きさには参加者から驚きの声が上がっていました。

乗船後のアンケートでは、「港のこと楽しく学べて良かった」「港についてとても興味を持った」「子どもを通して良い経験ができた」等、子供達だけでなく、保護者の皆さまからも沢山の感想を頂きました。

今後も地域のイベントやクルーズ船寄港時等、様々な機会に徳島小松島港を海上から探検する予定です。詳しくは、事務所ホームページに「みなと見学会」と称して事前に開催案内を掲載しますので、是非ご覧ください。



オーシャン東九フェリーと遭遇



港湾整備をわかりやすくまとめたパネルの展示も行いました

とくしま豆知識

皆さま、いつも「あわみなと通信」をご覧になって頂き、ありがとうございます。さて、この秋号より当事務所職員が持ち回りで、徳島の歴史、文化、おすすめスポット等についてご紹介する新しいコーナーを設けました。皆様には、徳島の魅力を再発見して頂ければ幸いです。今回は、旧国鉄の小松島線についてご紹介します。

小松島線は、かつて徳島県小松島市の中田駅から同市内の小松島駅までを結んでいた日本国有鉄道の鉄道路線であり、本港地区には南海フェリーが就航していたため、鉄道連結拠点として大いに賑わっておりました。また、国鉄路線として、日本国内で最も営業キロが短い路線として知られておりましたが、1985年に全線が廃止となりました。

なお、廃線跡は小松島市中田駅跡地の小松島ステーションパークまで遊歩道として整備されており、遊歩道脇の中継信号機に、当時の面影を見ることができます。

副所長 高尾 俊輝



1985年 小松島線運行最終日(小松島市提供)



中継信号機

出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所 TEL **(0885)-32-3357**

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。